

企画展
安城の今昔3 お米のモノがたり
—知恵と工夫のむかしの道具—

会期:2021年4月3日(土)~6月27日(日) 観覧料:無料

日本は、古代より米と深くかかわる生活を続けてきました。米作りには、非常に多くの農具が必要でした。鍬や鎌など、材質は異なりますが、現在でも基本的な形はそのまま使われているものもあります。一方で江戸時代に発明された唐箕や明治時代に発明された足踏み脱穀機など多くの農具は、昭和30年代以降の機械化で姿を消してしまいました。しかし、それらは先人たちの知恵と工夫により機能的な形を持ち、完成度の高いものでした。今回の展示会は主に、本館に寄贈された農具のうち、近代のものから機械化されるまでの農具を紹介します。



踏水車(本館蔵)

また、品種改良や薫文化を支えた道具など、米にまつわる様々な「こと」「もの」も紹介します。

また、品種改良や薫文化を支えた道具など、米にまつわる様々な「こと」「もの」も紹介します。

特別展
美vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵展

会期:2021年7月17日(土)~9月12日(日)

観覧料:一般500円/中学生以下無料

今日とは異なり社会的な制約が多かった江戸時代、女性は身分や階級、未婚か既婚、そして年齢によって身だしなみにも様々なルールがありました。そのような中で女性たちは化粧や着物の着こなし、ヘアスタイルなどに工夫をこらし、楽しみながら美を追求していました。町人や働く女性たちの日常風景、理想的な美しさをもつ遊女や茶屋の娘など、様々に描かれた「美人画浮世絵」は当世の女性たちにも影響を与え、今というファッション誌をみるようにあこがれをもって親しまれました。



鈴木春信「笠森お仙」(部分)

本展では、今も変わらないあくなき美への探求心を、江戸の女性たちがお手本にしながらか楽しんだ「美人画浮世絵」をとおして紹介します。

2021年度下半期の展示

特別展
加賀本多家の至宝

会期:2021年10月2日(土)
~11月14日(日)
観覧料:一般500円/中学生以下無料



本佐録塗箱(加賀本多博物館蔵)

企画展
三河万歳だらけ

会期:2021年12月4日(土)
~2022年1月16日(日)
観覧料:無料



三河万歳絵帛紗(本館蔵)

特別展
女子のたしなみ

会期:2022年2月5日(土)
~3月20日(日)
観覧料:一般400円/中学生以下無料



大日本婦人束髪図解(本館蔵)

利用案内

- [常設展観覧料] 個人200円(中学生以下無料)・団体(20人以上)160円
障がい者手帳等お持ちの方及び同伴者1名様100円
- [開館時間] 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- [休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12/28~1/4)

交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
- JR東海道本線安城駅より、あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- 無料駐車場(230台収容)あり



安城市歴史博物館 HP



住所 / 〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地
電話 / 0566-77-6655 FAX / 0566-77-6600
<https://ansyobunka.jp/> 安城市歴史博物館



ぶらす 珈琲店

9:00~17:30(L.O 17:00)
月曜定休・祝日の場合は営業




安城市歴史博物館
催し物案内

2021.4-2021.9

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY



初代喜多川歌麿「小伊勢屋おちゑ」

2021年	4月 休 5.12.19.26	5月 休 10.17.24.31	6月 休 7.14.21.28	7月 休 5.12.19.26	8月 休 2.16.23.30	9月 休 6.13.27
■ 展覧会	企画展 「安城の今昔3 お米のモノがたり—知恵と工夫のむかしの道具—」 4月3日(土)～6月27日(日) ¥無料			特別展 「美vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵展」 7月17日(土)～9月12日(日) ¥一般500円・中学生以下無料		 演齋英泉 「浮世風俗美女観 万点水蛭秋草中」
■ 常設展	矢作川流域の原始古代から近現代にわたる歴史と文化を展示しています。 ¥一般200円・中学生以下無料					
● 記念講演会 歴博講座		5月22日(土)14:00～ 記念講演会 「米づくりをめぐる 民俗とその歴史」 講師：久保禎子氏 (一宮市尾西歴史民俗資料館学芸員)	6月12日(土)14:00～ 歴博講座 「江戸の完全リサイクル社会」 講師：日倉めぐみ(本館職員)	7月17日(土)14:00～ 記念講演会 「江戸の女性の日常・非日常」 講師：山本野理子氏 (美術史家・日本風俗史学会理事)	7月31日(土)14:00～ 記念講演会 「浮世絵にみる 江戸美人の化粧・髪型」 講師：村田孝子氏 (美容考古学研究所所長)	8月14日(土)14:00～ 記念講演会 「国芳美人の魅力」 講師：中澤麻衣氏 (横浜美術館学芸員)
● 展示関連イベント	「お米のモノクイズ」 4月3日(土)～6月27日(日) 「東尾農業倉庫と農具実演見学会」 協力：東尾町内会 申 各15名 ①4月25日(日)10:00～ ②5月30日(日)10:00～ ③6月20日(日)10:00～ 「お米づくりではたらくキカイ大集合！」 5月3日(月・祝)10:00～15:00 協力：JAあいち中央 場 安祥城址公園			「美人画の団扇を作ろう」 7月17日(土)～9月12日(日)  歌川貞秀 「灯笼の籠がけ」		「日本髪のかんざし実演」 9月5日(日)14:00～ 実演：谷村真規氏、鳥居京子氏、 射場祐子氏、田島美香氏、岡部恵美氏 場 講座室 申 20名
● 連続講座(全6回)	「村絵図で巡る安城今むかし」 ●講師：高山忠士氏(本館元館長) ●各回13:00～17:00 ¥1,500円(全6回分) 申 10名 ①4月24日(土) 「安城村1」 ②5月15日(土) 「安城村2」 ③5月29日(土) 「篠目村1」 ④6月5日(土) 「篠目村2」 ⑤6月19日(土) 「今村1」 ⑥7月3日(土) 「今村2」					
● 入門講座(全8回)	「古文書手ほどき」 ●講師：三島一信(本館学芸員) ●各回10:00～12:00 ¥1,000円(全8回分、資料代含む) 申 15名 ①5月8日(土) ②5月22日(土) ③6月12日(土) ④6月26日(土) ⑤7月10日(土) ⑥7月24日(土) ⑦8月14日(土) ⑧8月28日(土)					
● 歴史体験講座(全6回)	「姫きものを作ろう」(全6回)各回10:00～12:00 ①5月7日(金) ②5月21日(金) ③6月4日(金) ④6月18日(金) ⑤7月2日(金) ⑥7月16日(金) 講師：榊原清美氏(古裂美術工房) ¥5,000円(全6回分) 別途材料費：3,000円～4,000円要 申 10名					
● イベント・その他	懐かしの“車”写真大会&写真撮影会 4月10日(土)10:00～15:00 監修：石井成久氏 場 安祥城址公園 対 [写真]小学生以下 [写真]どなたでも	「子どもの日」フотスポット 4月29日(木・祝)～5月5日(水・祝) 9:00～17:00 場 エントランスホール 5月16日(日)無料開館 国際博物館の日(5月18日)にちなみ 常設展が無料となります。	 安城松平発祥の地	夏休み自由研究相談会 7月23日(金・祝)・24日(土)・25日(日) 10:00～15:00 ※要申込	回り灯笼を作ろう 8月8日(日) ①10:00～②11:00～③14:00～ ¥1,000円 申 各5名 場 体験学習室	ナイトミュージアム 8月27日(金)～29日(日) ①10:00～②20:30まで開館延長 場 安城市歴史博物館 安城市民ギャラリー
● さとのマルシェ	4月3日(土)10:00～15:00 飲食のキッチンカーや手づくりクラフトの店舗ブースが集合します。 協力：FEEL FREE	5月1日(土)10:00～15:00		7月24日(土)10:00～15:00		8月28日(土)・29日(日)16:00～20:30

※参加申し込みの方法は、インターネットや広報あんじょうでお知らせします。※都合により、日時・内容・会場などを変更する場合があります。ご了承下さい。